

# 令和7年度 城南中の教育

## 学校教育目標

自他を大切にし、向上心を持ち  
粘り強く努力する生徒の育成

## 経営の基本方針

- 人間尊重の精神を基底にすえる。
  - 学校は生徒の命を預かり、守り、育むところ
    - ・生徒の安全はすべてに優先する。
    - ・生徒の学ぶ権利を保障するところ。
    - ・生徒が将来を生き抜く力を培うところ
- 誇りと情熱を持ち、謙虚に教育実践にあたる

## めざす学校像

生徒も職員もわくわくと登校し  
笑顔で下校する学校

- 職員と子どもの笑顔があふれる学校
- 地域に根ざし、保護者に信頼され、地域に誇れる学校

## めざす生徒像

自主  
正義  
協力

- 意欲的に進んで取り組み責任を持つ生徒
- 何事にも挑戦し創造力・発信力のある生徒
- 正しいと思うことを堂々と言い、行う生徒
- 正しいことを認め、支える集団
- 互いの違いを認め、尊重できる生徒
- 他者と協働し、高めあえる生徒

## めざす教師像

一人ひとりを大切にし、  
鍛え、伸ばす教師

- 授業を大切にし、確かな学力を育む教師
- 生徒とともに、日々成長をめざす教師
- 豊かな人権感覚と教職員としての矜持をもった教師

## 本年度の経営の重点努力事項

### 豊かな心の育成【徳】

- ① 心の教育の充実
  - ・自己有用感を高める指導
  - ・互いに認めあい、支えあう学級集団
- ② 「考え、伝え、議論する」道徳授業の推進
  - ・重点項目  
生命の尊さ 相互理解 向上心
- ③ 成長を促す対話を通じた生徒指導
  - ・自己指導能力の育成をめざす
  - ・個の成長と集団の成長
  - ・報・連・相の徹底
  - ・トラブルの未然防止への取り組み
- ④ 人権教育の充実
  - ・感性を豊かに育む言語環境の整備

### 確かな学力の向上【知】

- ① 授業力を高め合う職員集団
  - ・アウトプットの多い授業
  - ・教科会の充実と研究授業の実践と充実  
「めあて・対話・振り返りのある授業」
  - ・深い学びへ導く ICT の活用
- ② 基礎基本の徹底と学習習慣の確立
  - ・授業UDの視点に立ち、全員が「分かる・楽しい」授業づくり
  - ・教えあい、学びあう場の確保
  - ・家庭学習の習慣化
  - ・放課後学習教室の充実
- ③ 総合的な学習の時間の推進
  - ・地域や社会の課題を視点としたキャリア教育の推進

### 健やかな体の育成【体】

- ① 体力づくりの推進
  - ・外遊びの推奨
  - ・適正で活気ある部活動の充実  
活動時間の確保と下校時刻の徹底
- ② 健康で安全な生活習慣の育成
  - ・早寝早起き朝ごはんを中心とした生活習慣の確立
  - ・自他の心身の健康について考え行動する能力の育成
  - ・情報モラル教育の充実と実践
  - ・メディアコントロール力の育成
  - ・校内安全点検の徹底と後処理の迅速化
- ③ 食育の充実
  - ・望ましい食習慣の形成
  - ・感謝の心の醸成
  - ・給食時間の衛生管理の徹底

## 教育環境の整備

- ① 時間創造プログラムの推進
  - ・余裕を生む日課の工夫と実践
  - ・「新しい学校部活動」に向けての取り組み
- ② 潤いのある教育環境の整備
  - ・整理され整然とした、あたたかい教室づくり
  - ・花いっぱいの学校づくりの推進
  - ・環境美化に対する意識の向上

## 地域に開かれた学校づくり

- ① 学校情報の積極的な発信
  - ・学年・学級通信、各種便り等による情報発信
  - ・学校ホームページの充実
- ② 地域の教育力の活用
  - ・地域の人材を積極的に取り入れた教育活動の充実
  - ・地域行事等へのボランティア活動の推進

## 特別支援教育の視点をすべての教育活動の基盤とする

～ 個に寄り添い、個のニーズに応じた指導・支援の充実 全職員による具体的支援体制 ～  
ケース会議（ミニケース会議）の積極的な開催 インクルーシブ教育の推進

家庭・幼保小中・地域・専門機関との連携推進 ※小中一貫教育の取り組み推進